

戦”は、宇宙の地球外文明との交信についてである。全般に多くの美しい写真と、豊富な資料に基づく簡潔な解説は、宇宙開発とそれに伴った天体物理学を一望出来て、一般人（小学・中学生はもちろん）だけでなく、専門家にとっても楽しい本である。著者の思想は、プロローグとエピローグによくまとめられている。

“1977年4月20日打上げられた科学衛星 GEOS が赤道上空 36000 キロの静止軌道に乗った (p. 12)” という記事は誤りで、それは予定であって、実際は遠地点 38000 キロ、近地点 2050 キロの楕円軌道に入ってしまった (ref: Space Science Rev. 22, No. 4, 1978), 本書の主

旨には影響ない事であるかもしれないが、ここに記しておく。(江尻全機)

著者の日下実男氏は、1979年9月11日、癌のため死去された。53才。同氏は48年、東大物理学科卒、通信省を経て朝日新聞に入社。科学記者として活躍された。特に天文、海洋の分野では、流麗な筆致の啓蒙書、翻訳書も多い。69年に退社した後は、科学評論家、SF作家として健筆を振るう傍ら、日本宇宙飛行協会の会長をつとめられた。著者の御冥福をお祈りする次第である。

(編集部 大木健一郎)

賛 助 会 員 名 簿

(1979年9月5日現在の国会賛助会員は下記のとおりであります。ここに) (社名、代表者名を掲載させて頂いて感謝の意を表します。(五十音順))

旭光学工業株式会社	松本徹	サンシャインプラネタリウム	堀家邦男
朝日新聞社科学部	木村繁	地人書館	中田威夫
アストロ光学工業株式会社	滝沢磐	天文博物館	
岩波書店	緑川享	五島プラネタリウム	五島昇
宇宙開発事業団	松浦陽恵	東京電力株式会社	平岩外四
大阪市立電気科学館	辰己博	東北電力株式会社	若林彊
近江屋写真用品株式会社	野呂幸義	長瀬産業株式会社	
沖電気工業株式会社	佐藤敦之	コダック製品事業部	福島寿治
カールツアイス株式会社	波木泰雄	ナルミ商会	村上俊男
関出書房新社	清水勝	日本光学工業株式会社	小秋元隆輝
関西電力株式会社	芦原義重	法月鉄工所	法月惣次郎
関東電気工業株式会社	関井忠夫	富士通株式会社	
啓文堂松本印刷	松本喬	システム統轄部	三次衛
恒星社厚生閣	佐竹久男	丸善株式会社	飯泉新吾
五藤光学研究所	五藤齊三	三鷹光器株式会社	沖村義一
金光教本部教庁	金光鑑太郎	三菱電機株式会社	
誠文堂新光社	小川茂男	宇宙開発部	中村憲二
谷村株式会社新興製作所	谷村恒治	ミノルタカメラ株式会社	田嶋一雄

1979年8月の太陽黒点 (g, f) (東京天文台)

1	13,	91	6	10,	34	11	6,	55	16	10,	94	21	—,	—	26	—,	—
2	10,	57	7	9,	50	12	8,	59	17	8,	79	22	15,	171	27	9,	121
3	10,	34	8	11,	60	13	11,	72	18	9,	82	23	15,	180	28	—,	—
4	10,	32	9	11,	61	14	9,	95	19	8,	60	24	16,	194	29	14,	129
5	9,	54	10	9,	58	15	10,	100	20	—,	—	25	—,	—	30	—,	—
(相対数月平均値: 136.7)															31	12,	105

昭和54年10月20日	発行人	〒181 東京都三鷹市東京天文台内	社団法人 日本天文学会
印刷発行	印刷所	〒162 東京都新宿区早稲田鶴巻町251	啓文堂松本印刷
定価 300 円	発行所	〒181 東京都三鷹市東京天文台内	社団法人 日本天文学会
		電話 三鷹 31局 (0422-31) 1359	振替口座 東京 6-13592